

フロッピーディスク変換基板

接続方法

■ 本資料について

本資料は、実フロッピーディスクドライブやHxCなどのフロッピードライブエミュレータを国産レトロパソコンに接続するための解説書です。

■ コンテンツ

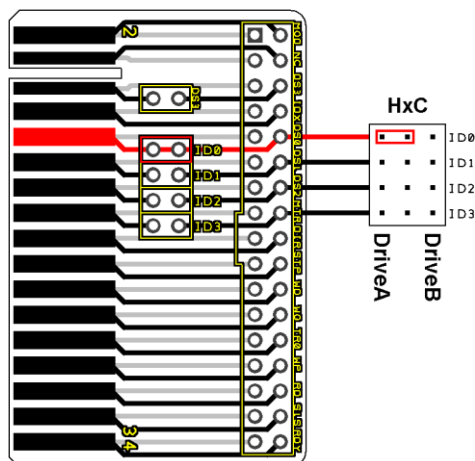
- ・ 基本的な接続方法
- ・ ピンアサイン
- ・ フロッピーディスクケーブル
- ・ 接続方法

■ 基本的な接続方法

基本的には本体とフロッピードライブの同じ信号同士を接続します。
しかし、機種ごとにより信号の配列が異なるため、単純には接続できません。
また、フロッピーケーブルも2種類あるため、注意が必要です。

◆ 接続例

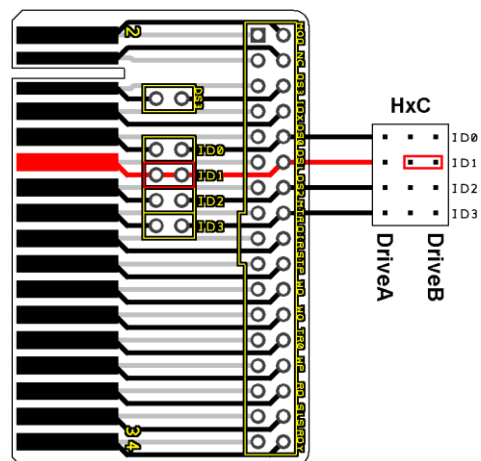
ドライブ 0



ID0 をショート

HxC では ID0 をドライブ設定する

ドライブ 1



ID1 をショート

HxC では ID1 をドライブ設定する

■ 偶数ピンアサイン

偶数ピンは、どの機種でもほぼ共通です。

DOS/V ではドライブセレクトが異なることに注意してください。

#	HxC	5 インチ	3.5 インチ	DOS/V		備考
2	DC	HD	HD	MODE		
4	N/C	N/C	N/C	N/C		
6	N/C	DS3	DS3	N/C		
8	INDEX	INDEX	INDEX	INDEX		
10	ID0	DS0	DS0	MTR1		
12	ID1	DS1	DS1	DS1		
14	ID2	DS2	DS2	DS0		
16	ID3	MTR	MTR	MTR0		
18	DIR	DIR	DIR	DIR		
20	STEP	STEP	STEP	STEP		
22	WDATA	WDATA	WDATA	WDATA		
24	WGATE	WGATE	WGATE	WGATE		
26	TRK00	TRK00	TRK00	TRK00		
28	WPT	WPT	WPT	WPT		
30	RDATA	RDATA	RDATA	RDATA		
32	SIDE	SIDE	SIDE	SIDE		
34	READY	READY	READY	DC		

■ 奇数ピンアサイン

5 インチ機ではほぼ GND です。

3.5 インチ機では違う信号となっています。

必要に応じ、VCC もしくは GND に接続する必要があります。

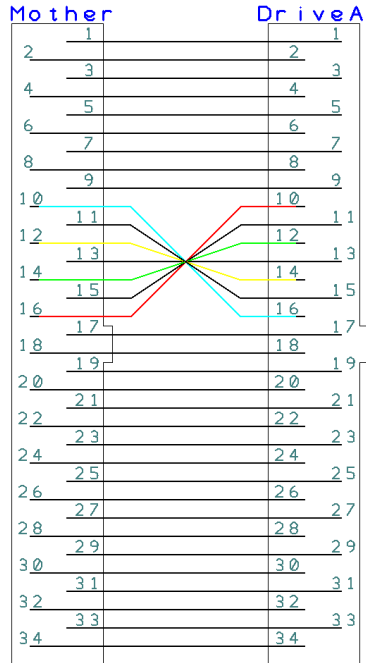
#	HxC	5 インチ	3.5 インチ			備考
1	GND	GND	360/300			
3	GND	GND	Window			
5	GND	GND	GND			
7	GND	GND	GND			
9	GND	GND	GND			
11	GND	GND	GND			
13	GND	GND	GND			
15	GND	GND	GND			
17	GND	GND	GND			
19	GND	GND	GND			
21	GND	GND	GND			
23	GND	GND	GND			
25	GND	GND	GND			
27	GND	GND	GND			
29	GND	GND	GND			
31	GND	GND	GND			
33	GND	GND	GND			

■ フロッピーディスクケーブルについて

フロッピーディスク用ケーブルには以下の2つが存在します。

- ツイストケーブル

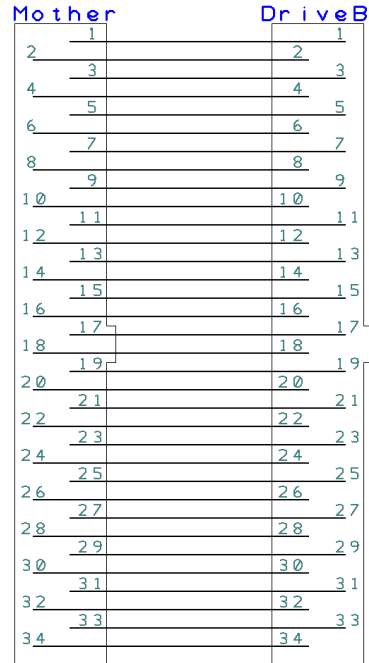
ドライブ A (3.5 インチ) 用



10	ID0	16
12	ID1	14
14	ID2	12
16	ID3	10

- ストレートケーブル

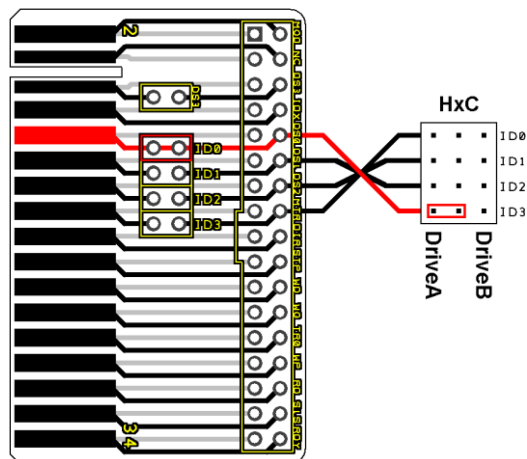
ドライブ B (5 インチ) 用



10	ID0	10
12	ID1	12
14	ID2	14
16	ID3	16

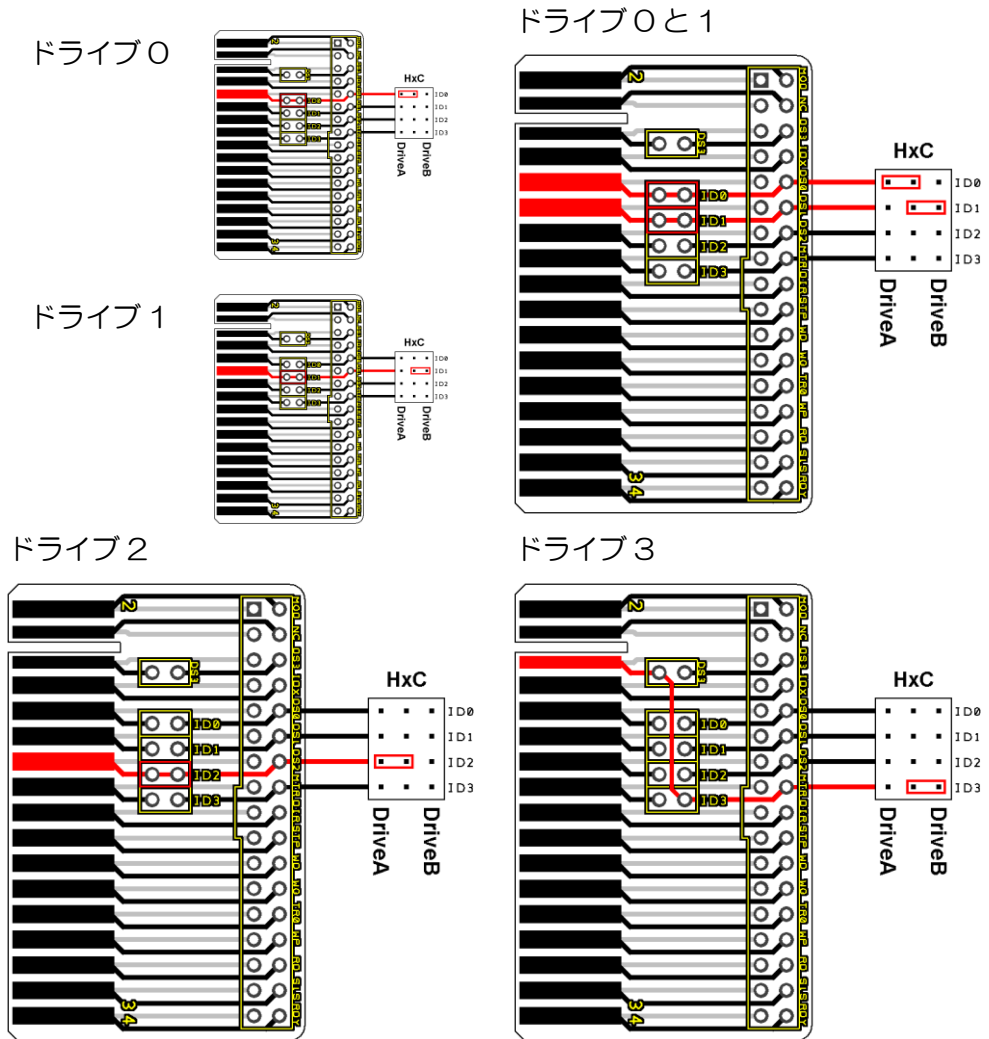
現行では、ツイストされた 3.5 インチ用 DOS/V 用ケーブルが一般的です。

このため、ツイストケーブルを利用する場合は ID0~3 を ID3~0 に読み替えてください。



■ X1 シリーズ

すべての FD 端子にすべての信号が来ているため、1 箇所に接続するだけで 2 ドライブに対応できます。



※1D0~3 いずれかと DS3 をショートさせます

■ PC-8801 シリーズ

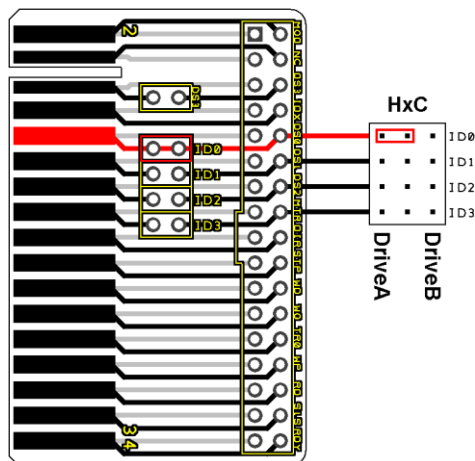
ドライブ 1 と 2 でケーブルが分かれているため、それぞれのドライブに接続する必要があります。

#	HxC	ドライブ 1	ドライブ 2
6	N/C	N/C	N/C
10	ID0	DS0	DS1
12	ID1	N/C	N/C
14	ID2	N/C	N/C
16	ID3	MTR	MTR

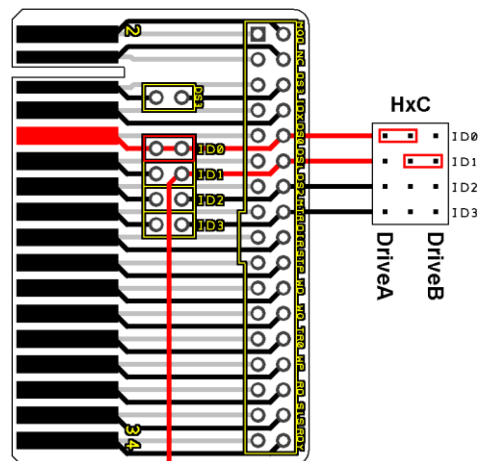
Drive1	PC-88	Drive2
2	1	2
3	2	3
4	3	4
5	4	5
6	5	6
7	6	7
8	7	8
9	8	9
10	10	10
11	11	11
12	12	12
13	13	13
14	14	14
15	15	15
16	16	16
17	17	17
18	18	18
19	19	19
20	20	20
21	21	21
22	22	22
23	23	23
24	24	24
25	25	25
26	26	26
27	27	27
28	28	28
29	29	29
30	30	30
31	31	31
32	32	32
33	33	33
34	34	34

ドライブ選択以外の信号は共通なため、2 枚目は DS だけ接続します。

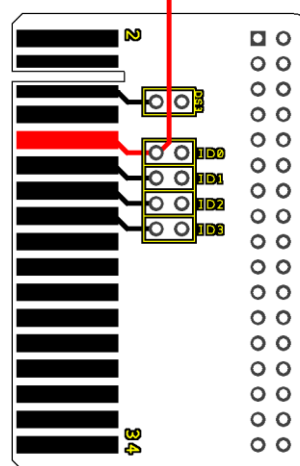
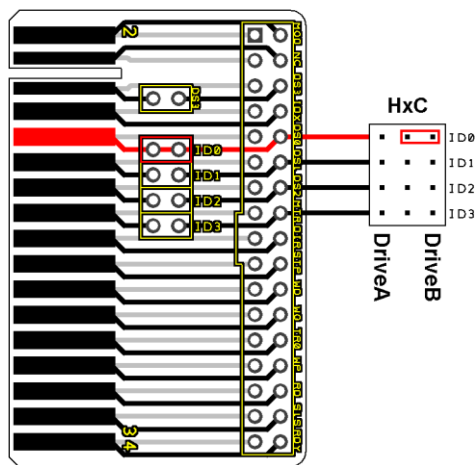
ドライブ 1



ドライブ 1 と 2



ドライブ 2



ドライブ 1 の ID1 をドライブ 2 の ID0 に接続

■ PC-9801 シリーズ

機種が多すぎるため、本書では説明しません。

■ X68000 シリーズ

本書の信号以外にディスクロック/イジェクト/挿入通知などの制御信号が追加されています。

このため、単純な読み書きは可能ですが、ディスク入れ替えなどに失敗します。

■ その他

その他の機種(富士通系)の接続例があったら教えてください。

(以上)